

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	サービスコーナー維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	013250000 - 001			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費						
	項	総務管理費						
	目	市民センター費						
	事業	サービスコーナー維持管理事業						
施策分野	6 行政経営分野		事業所管課	市民生活局大久保市民センター				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営		連絡先	(078)918-5620				
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度		
			根拠法令・要綱等	明石市役所サービスコーナー設置規則				
実施方法			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民にとって、身近でわかりやすく利用しやすいサービスコーナーであること				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	窓口受付件数	身近な市の窓口として利用されているかどうかの指標として設定する	平成30年度	件	15,400件

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			28年度	29年度	30年度
	江井島サービスコーナー				
	住基・戸籍等窓口事務	取扱件数	8,253件	7,804件	7,900件
	市税証明書他	取扱件数	1,468件	1,291件	1,300件
	高丘サービスコーナー				
	住基・戸籍等窓口事務	取扱件数	5,376件	5,224件	5,300件
	市税証明書他	取扱件数	837件	825件	900件

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	861	10,500	11,361	0	0	0	11,361	正規	0.00	アルバイト	0.00
29当初予算	1,047	10,800	11,847	0	0	0	11,847	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	878	10,800	11,678	0	0	0	11,678	任期付	4.00	合計	4.00
30当初予算	928	10,800	11,728	0	0	0	11,728				

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	燃料費、光熱水費	181		181	需用費	燃料費、光熱水費
役務費	電話料	64	64	役務費	電話料	80	80
委託料	庁舎清掃委託 ほか	120	120	委託料	江井島サービスコーナー機械警備	91	91
使用料及び賃借料	高丘サービスコーナー施設賃借料	513	513	使用料及び賃借料	高丘サービスコーナー施設賃借料	514	514
合計			878	合計			928

平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0132500000-001	事務事業名	サービスコーナー維持管理事業		
------	----------------	-------	----------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	窓口受付件数	身近な市の窓口として利用されているかどうかの指標として設定する			15,934	15,144	15,400
		平成30年度	件	15,400件			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民への情報提供のため、各種パンフレットの配布等も行っている。 ・市民からの各種相談にも応じている。 							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
サービスコーナー事業については、市民センターのあり方を踏まえ検討を行う。						

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	大久保市民センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132500000 - 002			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費		事業所管課	市民生活局大久保市民センター			
	項	総務管理費			連絡先	(078)918-5620		
	目	市民センター費		自治/法定		自治+法定	開始年度	昭和 25 年度
	事業	大久保市民センター管理運営事業						
施策分野	6 行政経営分野		根拠法令・要綱等	地方自治法及び明石市市民センター設置条例ほか				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画								
			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民センターを、市民にとって、身近で親しみやすく、利用しやすい窓口にしていく。				

成果指標	指標名					考え方・定義・式					目標年次		単位		目標値	
	窓口受付件数		身近な市の窓口として利用されているかどうかの指標として設定する。			平成30年度		件		99,000						
	会議室稼働件数		会議室が有効に活用されているかどうかの指標として設定する。			平成30年度		件		1200						

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			28年度	29年度	
	住基・戸籍等窓口事務	住民基本台帳事務、戸籍事務、印鑑登録事務	取扱件数 55,742件	取扱件数 49,437件	見込件数 50,000件
	市民税・国保等窓口事務	市民税、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金の窓口事務	取扱件数 50,029件	取扱件数 48,827件	見込件数 49,000件
	会議室の稼働件数	<参考> 平成29年度実績 有料使用676件、無料使用 514件	取扱件数 1,179件	取扱件数 1,190件	見込件数 1,200件
	市税・保険料等及び水道料金の収納業務	<参考> 取扱件数：平成28年度15,606件、平成29年度16,510件	取扱金額 276,549千円	取扱金額 278,885千円	見込金額 279,000千円
	地域コミュニティ活動事業の支援	大久保町連合自治会連絡協議会、大久保地区消防団、谷八木川を美しくする会等の活動支援			
	選挙事務	期日前投票所の運営	参議院議員選挙	兵庫県知事選挙 衆議院議員選挙	翌年準備

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	9,736	113,800	123,536	0	0	835	122,701	正規	8.00	アルバイト	1.00
29当初予算	10,964	109,400	120,364	0	0	1,153	119,211	再任用	2.00	その他	0.00
29決算	10,004	109,400	119,404	0	0	938	118,466	任期付	9.00	合計	20.00
30当初予算	4,068	97,750	101,818	0	0	1,154	100,664				

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	消耗品費、修繕料、燃料費、食糧費、光熱水費	4,195		3,389		
委託料	庁舎管理清掃委託 ほか	5,286	98				
使用料及び賃借料	コピー使用料 ほか	211	277				
備品購入費	会議室等備品	164	50				
その他	役務費、負担金、旅費	148	254				
合計			10,004	合計			4,068

平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0132500000-002	事務事業名	大久保市民センター管理運営事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	窓口受付件数	身近な市の窓口として利用されているかどうかの指標として設定する。			105,771	98,264	99,000
		平成30年度	件	99,000			
	会議室稼働件数	会議室が有効に活用されているかどうかの指標として設定する。			1,179	1,190	1,200
		平成30年度	件	1200			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・窓口業務のワンストップ化により、市民サービスの向上が図られている。 ・その他電話や窓口などで、問合せ、相談等があり、上記窓口受付件数以上の対応をしている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>市民が安全・安心で快適に施設を利用できるよう、施設の改修計画に沿って緊急性の高いものから年次的に実施していく。 明石市公共施設配置適正化実行計画に基づき、稼働率の低い貸室については、様々な目的での活用を推進する。</p>						